

花嫁の円熟

聖書：啓 19:6-9. ヨハネ 3:29. ヤコブ 5:7. マタイ 5:48. コロサイ 1:28-29. 3:10-11

完成	啓19:7 わたしたちは喜び歓喜し、彼に栄光を帰そう。小羊の婚姻の時が来て、彼の妻は用意を整えたからである。
例証	ヤコブ 5:7 こういうわけで、兄弟たちよ、主の来臨まで辛抱強くありなさい。見よ、農夫は前の雨と後の雨を得るまで、地の尊い実を切に待っています。
意義	マタイ5:48 だから、あなたがたの天の父が完全であるように、あなたがたも完全でありなさい。
過程と目標	コロ1:28 わたしたちはこのキリストを告げ知らせ、知恵を尽くしてすべての人を戒め、すべての人を教えています。それはわたしたちが、キリストの中で完全に成長したすべての人を、ささげるためです。

花嫁の円熟			
円熟の意義	原文の意義	I	「円熟」のギリシャ語の意味は、「終着点」です：
	新約の意義	II	「円熟」とは新約において、命の中で成長し、成就されることを指しています
	例証	III	農夫が地の尊い実を辛抱強く待ち望む例証
	形づくられる	IV	キリストがわたしたちの内に完全に形づくられる
円熟の経験	秘訣	V	尋ね求める者の円熟：秘訣は、意志が服従させられ、復活させられたということです
	目標	VI	パウロの務めの目標：
	過程	VII	ヤコブの円熟：過程の記録：
	完成	VIII	花嫁の円熟：神の定められた御旨の目標

朝ごとの食物第3週		花嫁の円熟	
日	段落	主題	要点
1	原文の意義	「円熟」のギリシャ語の意味は、「終着点」です	造り変えと円熟の違い 円熟は造り変えの最後の段階
2	新約の意義	「円熟」とは新約において、命の中で成長し、成就されることを指しています	キリストの命における成長と円熟を追い求める 成長し円熟し、成長した人となる
3	例証と秘訣	円熟の例証と円熟の秘訣	農夫が地の尊い実を辛抱強く待ち望むという例証 尋ね求める者の円熟の秘訣
4	目標と過程	パウロの務めの目標とヤコブが円熟する過程	パウロの務めの目標は、各人をキリストの中で円熟させ、ささげること、 円熟の過程は聖霊の取り扱いを受けた総合計
5	過程と記録	ヤコブの円熟の過程と記録	わたしたちに起こるあらゆる事は、わたしたちの造り変えと円熟のためである ヤコブの円熟の最も有力なしるしは、彼が他の人を祝福することでした
6	完成	花嫁の円熟は神のエコノミーの完成の結果	勝利者の命における円熟 婚宴は勝利者が王国においてキリストと共に王として支配することです

まとめ		
追い求める	——	完全に成長し、成就される
奮闘する	——	完全に成長した人をささげる
聖霊の取り扱い	——	造り変えられ円熟させられる

「円熟」のギリシャ語の意味は、「終着点」です

——それは命の造り変えの最後の段階であり、神聖な命で満たされることです

I. 「円熟」という言葉のギリシャ語の意味は、「終着点」です:

*造り変えと円熟には違いがあります: 円熟とは神聖な命で満たされることです

- A. 造り変えられるとは、わたしたちの天然の命の中で新陳代謝的に変えられることです。
円熟するとは、わたしたちを変える神聖な命で満たされることです——ヘブル 6:1. コロサイ 4:12. ローマ 12:2. II ペテロ 1:3。

*円熟は造り変えの最後の段階であり、命の豊満です。

- B. 造り変えの最後の段階は、円熟、すなわち、命の豊満です——II ペテロ 1:4。

*そして、円熟した信者の特徴は、キリストのからだを認識し、顧慮し、からだの感覚を持ち、からだを中心とすることです。

- C. 円熟した信者は、キリストのからだを認識し、顧慮し、からだの感覚を持ち、からだを中心としています——I コリント 12:16, 18-19, 21, 24。

ヘブル 6:1 の「円熟」にあたるギリシャ語は $\tau\epsilon\lambda\epsilon\iota\acute{o}\tau\eta\varsigma$ (teleiôtēs) です。

語根: $\tau\acute{\epsilon}\lambda\epsilon\iota\omicron\varsigma$ (teleios, 「完全な」「成熟した、円熟した」「成し遂げられた」)

意味: 完全さ、成熟、円熟、目的の達成、完成された状態

- ヘブル6:1 $\tau\epsilon\lambda\epsilon\iota\acute{o}\tau\eta\varsigma$ (teleiôtēs) 完全さ、円熟
- ローマ12:2 $\tau\acute{\epsilon}\lambda\epsilon\iota\omicron\nu$ (teleios) 完全な
- マタイ24:14 $\tau\acute{\epsilon}\lambda\omicron\varsigma$ (telos) 終わり、目的、完成

ヘブル 6:01

- こういふわけで、キリストの初歩的な言を後にして、再び基礎を据えることをしないで、円熟にもたらされようではありませんか。その基礎とは、死んだわざの悔い改めと神にある信仰
- Therefore leaving the word of the beginning of Christ, let us be brought on to maturity, not laying again a foundation of repentance from dead works and of faith in God,”
- →中文の回復訳は、円熟の中文の「成熟」ということばだけでなく「達到完全、成熟」と完全ということばを補って表現されています。

新約の中で、円熟は信者がキリストの命において完全に成長し、成就されることです

II. 新約で用いられている「円熟」という言葉は、信者たちが再生の時に受けたキリストの命の中で完全に成長し、成就されるということ指しています——テトス 3:5. I ペテロ 1:3, 23. マタイ 5:48:

*わたしたちは、自分自身に満足することなく、キリストの命における成長と円熟を追い求める必要があります、

- A. わたしたちは決して自分自身に満足すべきではなく、キリストの命における成長と円熟を追い求めるべきです。——ピリピ 3:12, 14。

*後ろにあるものを忘れ、前にあるものに向かって体を伸ばし、前進し、円熟にもたらされ、千年王国におけるキリストに対する極みまでの享受を持つようになる必要があります、

- B. わたしたちは前進し、円熟にもたらされ、後ろにあるものを忘れ、前にあるものに向かって体を伸ばし、キリストに対する最も満ち満ちた享受と獲得を追い求め、千年王国にお

るキリストに対する極みまでの享受を持つようになる必要があります——ピリピ 3:12-15:

***円熟する必要条件は、神聖な命において絶えず成長することです**

C. 霊の命における円熟の必要条件は、神聖な命において絶えず成長することです——エペソ 4:15。

***円熟の最終結果は、成長し円熟し、成長した人となることです**

——**キリストのからだとしての召会は円熟した人となります**

D. キリストの命における信者たちの成長と円熟の最終結果は、完全に成長した人です。それは、キリストのからだとしての召会が成長して円熟した人となる ことです——エペソ 4:13

農夫が地の尊い実を辛抱強く待ち望むという例証

——**(主の側において)主は、わたしたちが命において円熟し、主の再来を早まることを忍耐して待っておられます。**

Ⅲ. ヤコブは彼の書簡において、農夫が地の尊い実を辛抱強く待ち望むという例証を用いています——ヤコブ 5:7:

***主イエスは真の農夫です**

A. 主イエスは、じつは真の農夫、唯一の農夫です——マタイ 13:3。

***主は命において円熟して畑の初穂また収穫物となることを、忍耐して待ち望んでいます**

B. わたしたちが主の来臨を辛抱強く待ち望んでいるとき、彼は真の農夫として、わたしたちが命において円熟して畑の初穂また収穫物となることを、忍耐して待ち望んでいます——啓 14:4, 14-15。

***円熟だけが、主の再来を早めることができます。**

C. わたしたちが「主よ、早く戻って来てください」と祈るなら、主は言うかもしれませんが、「あなたがたがわたしの再来を待ち望んでいるとき、わたしはあなたがたの円熟を待ち望んでいる。あなたがたの円熟だけが、わたしの再来を早めることができる」。

***もし真剣に、主の再来を待ち望んでいるなら、命において成長し、円熟する必要があります。**

D. わたしたちが真剣に主の再来を待ち望んでいるなら、命において成長して円熟へと至る必要があります。このような認識は、わたしたちにとって大いなる助けです。

キリストがわたしたちの内に完全に形づくられる

——**(わたしたちの側において)わたしたちは、キリストがわたしたちの内に完全に形づくられることです**

Ⅳ. 円熟することは、キリストがわたしたちの内に完全に形づくられることです。それはまたわたしたちが彼のかたちへと完全に造り変えられていることを意味します——ガラテヤ 4:19. II コリント 3:18:

A. わたしたちの再生の時から、主はわたしたちの中で働いています。それはわたしたちに彼のかたちを持たせるためです——II コリント 3:18. ローマ 8:29。

B. 主が彼のかたちをわたしたちの中へと完全に造り込んで、わたしたちを通して完全に表現されるとき、わたしたちは命において円熟します——エペソ 3:16-17。

円熟の経験

尋ね求める者の円熟: 秘訣は、意志が服従させられ、復活させられたということです

V. 雅歌第 3 章はわたしたちに、尋ね求める者の円熟を見せています。そして第 4 章は続けて、意志の服従によってそのような円熟に到達することを説明しています。尋ね求める者の円熟の秘

訣は、彼女の意志が完全に服従させられ、復活させられたということです——雅 4:4:

雌馬(1:9)⇒はとの目(1:15)

⇒ゆり(2:1-2)⇒はと(14)

⇒煙の柱(3:6)、寝台(7-8節)、輿(9-10節)、冠(11節)

4:4 あなたの首は、武器倉のために建てられたダビデの塔のようだ。その上には千の小盾、すべて勇士の大盾がかけられている。

***意志の服従(首で表徴されている)は、最も美しいものです**

A. 首は、神の下に服している人の意志を表徴します。 主は、わたしたちの意志の服従を最も美しいものと考えます——雅 4:1 前半, 4。

***わたしたちの意志が服従させられるなら、復活の中で強くなり、ダビデの塔、霊的戦いのための武器倉のようになります**

B. わたしたちが服従する意志を持つなら、わたしたちの意志はダビデの塔のように表現され、そこにはあらゆる種類の武器が収められています：

1. まず、わたしたちの意志は服従させられなければなりません。 それから、それは復活の中で強くなり、ダビデの塔、霊的戦いのための武器倉のようになります——エペソ 6:10。
2. 霊的戦いのための武器は、わたしたちの服従し復活した意志の中に保たれます——II コリント 10:3-5。

パウロの務めの目標

VI. パウロの務めの目標は、キリストの中で円熟した、すなわち完全に成長したすべての人を、一人の新しい人のためにささげることでした——コロサイ 1:28-29, 3:10-11:

コロ1:28 わたしたちはこのキリストを告げ知らせ、知恵を尽くしてすべての人を戒め、すべての人を教えています。それはわたしたちが、キリストの中で完全に成長したすべての人を、ささげるためです。

コロ1:29 このために、わたしもまた労苦し、わたしの内で力をもって活動している彼の活動にしたがって、奮闘しているのです。

- A. コロサイ第1章28節の「完全に成長した」(full-grown)と訳されたギリシャ語は、「完全な」、「全体的な」、あるいは「円熟した」とも訳することができます。
- B. パウロの務めは、キリストを他の人の中へと分与することでした。それは、彼らがキリストの中で円熟して完全に成長することによって、完全にされ、全体的にされるためでした。

ヤコブの円熟の過程と記録

VII. 創世記第37章から第47章は、ヤコブが円熟する過程についての記録です:

***押しのける者⇒造り変えられた人⇒円熟した人**

A. 創世記第27章で、わたしたちは押しのける者を見ます。 第37章で、造り変えられた人を見ます。 そして第47章の終わりで、円熟した人を見ます。

***造り変えの最終段階は、神聖な命がわたしたちの中へと何度も何度も分け与えられて命の豊満を持つということです。**

B. 造り変えの最終段階は円熟、すなわち、命の豊満です：

1. 神の永遠の定められた御旨は、わたしたちの造り変えと円熟を通してのみ完成されることができます——創 1:26, コロサイ 1:28, 2:19。
2. 円熟とは、神聖な命がわたしたちの中へと何度も何度も分け与えられて、ついにはわたしたちが命の豊満を持つという事柄です——ヨハネ 10:10。

***円熟とは、聖霊の取り扱いを受けた総合計です**

C. 円熟とは、度量が広げられる事柄です——詩 4:1 :

1. 命における円熟とは、聖霊の取り扱いを受けた総合計です——ヘブル 12:5-11。
2. 人々は命において円熟した人を見るときも、その人が長年にわたって毎日ひそかに受けてきた、積み重なった聖霊の取り扱いを見ることはできません——Ⅱコリント 1:8-10. 創 47:7, 10。

***神は主権をもって人、物、事を用いて、わたしたちを占有しているあらゆる物を取り除き、度量を増し加え、神で満たされます**

D. 神は主権をもって人、物、事を用いて、わたしたちを満たしているあらゆる物からわたしたちを空にし、わたしたちを占有しているあらゆる物を取り除き、わたしたちの度量を増し加えて、さらに神で満たされるようにしていただきます——ルカ 1:53. マタイ 5:6。

***わたしたちに起こるあらゆる事は、わたしたちの造り変えと円熟のためです。偶然は何一つありません:**

- E. ヤコブの生涯が啓示しているのは、わたしたちに起こるあらゆる事が神の主権の下にあり、わたしたちの造り変えと円熟のためであるということです。偶然は何一つありません:
1. ヤコブは円熟するために、まず彼の心の宝であるヨセフを失わなければなりませんでした——創 37:31-35。
 2. 円熟した信者が学んでいるのは、神があわれみ深く、すべてに十分であって、あらゆる種類の状況における自分の必要を満たすということです——43:11, 13-14. 17:1. ピリピ 1:19-21 前半. 4:11-12. 参照、Ⅰテモテ 6:6-8。
 3. 彼の信頼と安息は完全に、すべてに十分な神のあわれみの中にあり、もはや自分自身や自分の能力の中にはありません——ローマ 9:16。
 4. ヤコブの円熟の最も有力なしるしは、彼が他の人を祝福することでした——創 47:7, 10. 48:14-16. ヘブル 7:7。

花嫁の円熟は神のエコノミーの完成の結果です:

VIII. 円熟した花嫁は、神のみこころと定められた御旨の目標です——啓 19:7-9:

19:7 わたしたちは喜び歓喜し、彼に栄光を帰そう。小羊の婚姻の時が来て、彼の妻は用意を整えたからである。

啓19:8 彼女は輝く清い細糸の亜麻布の衣を着ることを許された。その細糸の亜麻布の衣は、聖徒たちの義である」。

啓19:9 御使いはわたしに言った、「小羊の婚宴に招かれている者は幸いである、と書き記しなさい」。彼はまたわたしに言った、「これらは神の真実な言である」。

***花嫁の用意は、勝利者の命における円熟にかかっています**

A. 団体の花嫁の用意は、勝利者が命において円熟することにかかっています——啓 19:7. ヘブル 6:1. ピリピ 3:12-15. エペソ 4:13。

***小羊の婚姻は、神の新約エコノミーの完成の結果です**

B. 小羊の婚姻は、神の新約エコノミーの完成の結果です。神の新約エコノミーとは、彼の法理的な贖いを通して、また彼の神聖な命における有機的な救いによって、キリストのために花嫁、すなわち、召会を得ることです——創 2:22. ローマ 5:10. 啓 19:7-9. 21:2。

***キリストは罪を取り除く小羊として、また花嫁を持つために来た花婿**

C. ヨハネによる福音書において、キリストは罪を取り除く小羊として、また花嫁を持つために来た花婿として啓示されています——3:29。

***キリストの目標は、花嫁を持つことです**

D. キリストの目標は罪を取り除くことではありません。それは花嫁を持つことです

1. 啓示録において、わたしたちはキリストが小羊であり、来たるべき花婿であることを見ます。ですから、花婿として、彼は婚礼を持たなければなりません——啓 19:7-9。

2. 小羊の婚礼は宇宙的な婚礼となります。それは贖う方と贖われた者との婚姻となります。
3. キリストは花婿として来つつあり、わたしたちは花嫁として行きつつあります。

***花嫁の用意は命の円熟と、共に建造されることにかかっています。**

また、婚宴は勝利者が王国においてキリストと共に王として支配することです

E. 極めて重要な事柄は、花嫁の用意です——啓 19:7 :

1. 啓示録第 19 章 8 節と 9 節によれば、この妻（キリストの花嫁）は、千年期の間の勝利を得た信者たちだけから成っています
2. 花嫁の用意は、勝利者の命における円熟にかかっています。勝利者は分離した個人ではなく、団体の花嫁です。
3. 啓示録第 19 章 6 節で大群衆の声は次のように宣言します、「ハレルヤ！ 主、わたしたちの神である全能者が王として支配する」：
 - a. 神の支配、すなわち、王国は、小羊の婚姻と関係があります。
 - b. 婚礼は主の支配、すなわち、王国をもたらします。なぜなら、婚礼に招かれたすべての客は団体の花嫁であり、また花婿の共同の王でもあるからです。彼の共同の王はみな、彼の団体の花嫁です。
 - c. 勝利者にとって、千年王国の千年は婚宴です。
 - d. 婚宴に招かれているあらゆる人は、千年間の王として支配することにもあずかります。
 - e. 勝利者にとって、王国においてキリストと共に王として支配することは婚宴です——啓 19:9。

花嫁の用意

最も純粹で、最も聖なる意味で、聖書は宇宙的な夫婦のロマンスです。すなわち、神はキリストの中で花婿であり、神の贖われた人は花嫁です——主の回復の目標

主の回復における主の主要な働きは、彼の真実な働きであり、わたしたちを用意して彼の栄光の花嫁とならせます。

花嫁(目標)	第1週	花嫁—主の回復の目標	
用意(働き)	第2週	花嫁の <u>建造</u>	エペソ 4 章
	第3週	花嫁の <u>円熟</u>	
	第4週	花嫁の <u>美しさ</u>	エペソ 5 章
	第5週	花嫁の <u>義</u>	
	第6週	団体の <u>戦士</u> としての花嫁	エペソ 6 章